

# 国土緑化推進機構：緑の募金公募事業

## 森づくり講演会が行われました

### 演題：『水源の森は都市の森づくり』

平成 23 年 7 月 23 日 安城市文化センター

講師:広島大学教授 中根周歩先生



講演会で熱心に耳を傾ける市民

私たちが進める水源の森づくりの重要性について、広く市民に知ってもらえるよう森づくり講演会を行いました。講師の広島大学中根周歩教授は四国で実証的な研究を進めた方であり、昨年、国会議員の森づくり学習会の講師を務めた方です。

#### 広葉樹林の方が針葉樹林より保水力が大きい

中根周歩先生は自ら山に入り、針葉樹と広葉樹の山の土の保水力の違いを明らかにしました。実験の結果は明らかに広葉樹林のほうが保水力が大きいというものでした。私たちがスギ・ヒノキの放置林を伐採し広葉樹を植え水源の森をつくるという活動の正しさが証明されました。

#### 人口のダムより緑のダムを！

日本の多くの河川で建設されてこられたダムづくりは発電のほか、灌漑用水や洪水防止が目的です。中根周歩先生は、間伐を急ぎ、広葉樹の山に戻し保水力の高い緑のダムづくりをすることが何より大切だと静かな口調ながら力強く話されました。これまでもダム反対の住民運動の味方となりすべて勝訴に導かれました。

#### 現地指導会

講演会翌日の7月24日中根周歩先生からNPO法人森を再生する会が購入した納庫の山で水源の森づくり現地指導会が行われました。今後私たちが進める皮むき間伐の方法を指導いただき有意義な会となりました。

#### 現地指導（NPO 森を再生する会所有林）



#### 皮むき間伐の指導

